

むかし冷害・干ばつなどでイネが不作のとき、
人々は空いた土地にソバをたくさんまいた。
ソバはイネより収量は少ないが、成長が速く、
寒さや乾燥につよく、栄養も満点。
不作の年に人の命を支えた。



ソバ畑、雑草よりも
速く成長し、広げた葉で
日陰をつくっている

キングオブ
つよいタネ



1 つよす
成長が速い
タネまきから20日くらいで花
芽が出て、70日もすると実がな
る。1年に2回つくって収穫し
ている地域もあるほど。

2 つよす
やせ地でもそだつ
ほかの作物が吸収することが
できない肥料分もじぶんのもの
にすることができるので、前に
つくった作物の残りの肥料分だ
けでもじゅうぶんそだつ。やせ
地でも大丈夫。

3 つよす
雑草に負けない
ソバ畑は雑草取りをする必要
がありません。
タネをまいたあとぐんぐん大
きくなって、ほかの雑草よりも
早く葉を広げ、日陰をつくって
しまふから。また、根や落ち葉
から、ほかの植物とくにイネ
科の単子葉植物が嫌がる物質
を出している、という研究もあ
る。

4 つよす
子孫を残す力
ソバは、栽培種のほとんどが
なくしてしまった「脱粒性」(熟
すとじぶんでタネを落とす性
質)をもっている。収穫の途中
でポロポロ実が落ちるので、人
間にとっては欠点に思えるが、
じぶんでタネをまいて子孫を残
す野生の植物には不可欠な性質。
また、ソバは同じ品種のなか
に、めしべが短い「短柱花」が
咲く株と、めしべが長い「長柱
花」が咲く株がある。同じ形の
花どうしでは受精しないため、
虫の力を借りて別の株の花と受
粉する。
別の株と交雑することで、遺
伝子の組み合わせにバリエーシ
ョンが広がり、さまざまな環境
を生き抜く適応力が生まれる。

タネの形も
「つよい」!?



まんまるではなく、三角すいのような形。
傾斜地でも転がらず、止まって根を張れる

短柱花のソバの花



病虫害につよい

体のなかに抗菌物質やア
ク・シブ・ヤニなど病虫害
の毒になる成分をもってい
たり、ほかの生物が嫌がる
物質を出したり、体の傷を
早くなおすしくみをもつ

たとえばソバは、茎や葉のな
かに苦い成分をたくわえてい
るので、害虫がほとんどつか
ない

「つよす」の秘密
おし
教えるぜ!

つよいタネ

成長が速い

大きくなるスピードが速く
て、雑草に負けずにそだつ。
つるをのばしてほかの植物
にからみつく植物もある

たとえばソバ、アマランサス
(13ページ)、つるありイン
ゲン(26ページ)など

根がつよい

つよい根がたくさん出て、
土の中のわずかな水や肥料
分を、ぐんぐん吸収する。
乾燥した場所ややせた土で
生き抜く原動力



左が雑草のヒエの根、右がイ
ネの根。ヒエのほうが根が太
くてつよいので、イネよりも
速く成長して栄養と光をた
くさん吸収する

アマランサス、タカキビ、
シコクビエは
体のしくみがちがう!
梨本くん(8ページ)が紹介して
くれたこの3つの雑穀は、じつはC₄植
物といわれるスーパーマン軍団。
体のなかに、少ない水やチッソを
効率よく利用できる特殊なしくみを
もち、光合成に必要な二酸化炭素を
濃縮することもできる。
乾燥地ややせ地でも光合成の効
率がいいので、同じ科のほかの植物よ
り何倍も大きくなるものが多い。
イネ科のC₄植物にはトウモロコシ、
サトウキビ、ススキなどもある。